

## 第28回 関西障がい学生支援担当者懇談会（KSSK）の開催について（ご案内）

「関西障がい学生支援担当者懇談会（KSSK）」は、実務者目線を基本理念に、障がい学生支援に関する様々なテーマで活発な議論、意見や情報の交換、ネットワークづくりを行うための実務担当者の懇談会です。

- ◆日 時：2022年3月2日（水）13：00～17：00
- ◆会 場：オンラインによる配信型懇談会
- ◆対 象：関西圏の大学・短期大学で障がい学生支援に関わっている、または関心のある教職員
- ◆定 員：60名（申込先着順）
- ◆参加費：無料
- ◆内 容：

時間	内 容
13：00	開会挨拶
13：10	<p>座談会形式 『コロナ禍における支援の在り方 －これまでとこれから－』</p> <p>《話者》 佐々木 あゆり 氏（公立大学法人大阪 大阪市立大学事務局学務部 学生課・障がい学生支援室） 梅本 直 氏（京都外国語大学 障がい学生支援室）</p> <p>《コーディネーター》 土橋 恵美子 氏 （同志社大学 学生支援センター スチューデントダイバーシティ・アクセシビリティ支援室 チーフコーディネーター）</p> <p>《内 容》 未曾有の新型コロナウイルス感染症を経験した私たち大学教職員は、感染拡大を防ぎながら、障害学生の修学支援にあたってきました。障害学生の学びの環境を調整するために、多大な労力を費やしましたが、新たな支援方法も生み出しました。ここでは、これまでを振り返るとともに、これからの支援の在り方について障害学生支援担当者の生の声をきく機会とします。</p>
13：40	休憩・移動
13：50	<p>分科会</p> <p>A コロナ禍における支援をとおして －これからを考える－ 定員：10名 コロナ禍での障害学生支援は、オンライン授業、またハイブリッド授業に対応した新たな支援方法や取り組みが模索され、試行錯誤の中で新しいノウハウが蓄積された2年間といえるでしょう。各大学のコロナ禍での支援事例を共有することで、次年度以降の授業形態に応じたより有効な支援について情報交換する機会にしたいと思います。</p> <p>B 発達・精神障害のある学生へのサポート 定員：20名 高等教育機関において、発達・精神障害のある学生は、年々増加しています。学生のニーズは多岐に渡り個別性も高く、学生支援の現場で担当者が苦慮する状況が一層増しているのではないのでしょうか。本分科会は、事前アンケートをもとに参加者のみなさんとレクチャー&amp;対話形式で行います。自由な発想で検討できればと思います。</p> <p>C 支援体制・システムのマネジメント 定員：10名 障害学生支援は組織的な取り組みであり、支援コーディネートだけでなく支援体制の整備や合理的配慮を提供するためのフロー等が不可欠です。また、今後は改正障害者差別解消法の動向をうけて、紛争防止・解決の仕組みについても検討する必要があります。本分科会では、障害学生支援に関するマネジメント全般についてお話し合う機会とします。</p> <p>D コーディネート基礎編 －合理的配慮の考え方－ 定員：10名 情勢の変化に伴い授業形態や配慮ニーズも様々なに変化し、現場では判断に迷うことも多々あったかと思えます。本分科会では、更なる情勢の変化や合理的配慮の提供義務化の流れ等も踏まえた合理的配慮について、事前アンケートや持ち寄った事例を題材に Q&amp;A 形式で改めて整理する機会とします。</p>



	E コーディネート応用編 –合理的配慮の妥当性と根拠– 合理的配慮は、その必要性和妥当性について客観的根拠をもとに検討することとなりますが、どのような根拠資料が必要になるかは、当該学生の障害状況と支援内容によって異なります。当該学生が障害者でない者との比較において同等の機会の提供を受けるためにどのような点に留意すべきか、意見交換・情報交換を行う機会とします。	定員：10名
16：20	休憩・移動	
16：30	まとめ	
17：00	閉会	

◆申込注意：以下、必ずご確認ください。

<分科会の参加について>

分科会A～Eにおける希望順位を第3希望までご選択ください。先着順となるためご希望に沿えない可能性もありますのであらかじめご了承ください。

【注1】新型コロナウイルス感染症の影響により、開催形態が変更になる場合があります。その際は別途ご連絡いたします。

【注2】分科会で取り扱うトピックスとして反映させていただくため、自大学で困っている事や課題、取り上げてほしいトピックス等を参加申込フォームにご入力ください。

(例) 予算的に障がい学生が求めている事に対応するのが難しい状態を、納得してもらえないのではないかと心配。

【注3】事前に所属大学の学生数、支援体制の有無（有の場合は課員の人数）を併記してください。

【注4】ご参加いただく分科会は、開催7日前頃にお送りするメールに記載し、定員を超える場合は、先着の方を優先して配置いたします。なお、分科会A～Eへのご参加に際しまして、個別アンケートにご協力いただく場合がございます。

◆申込方法：下記 URL の参加申込ページよりお申込みください。

【申込 URL】

<http://www.consortium.or.jp/project/dss/kssk>

※開催7日前（2022年2月22日）頃にメールにて詳細をお送りいたします。

※参加申込フォームが送信できない場合は別途メールにて対応しますので、下記の事務局（お問い合わせ先）までその旨をご連絡ください。

※頂戴した個人情報は KSSK の運営にかかわる目的にのみ使用させていただきます。なお、分科会運営の為、幹事会構成員から別途ご連絡を差し上げる場合がありますことをご了承ください。

◆申込期間：2022年1月7日(金)～2022年2月8日(火)まで（定員になり次第、締め切ります）

【主催】公益財団法人 大学コンソーシアム京都

【企画・運営】関西障がい学生支援担当者懇談会幹事会

【協力】京都大学高等教育アクセシビリティプラットフォーム (HEAP)

以上

【お問い合わせ先】

公益財団法人大学コンソーシアム京都 学生支援事業部 担当：前澤・石橋

(事務開室時間) 火曜日～土曜日 9：00～17：00

TEL：075-353-9189 FAX：075-353-9101 E-mail：gk-ml@consortium.or.jp